

帝塚山派文学学会 会報 第2号

発行日：平成28年9月6日 / 電話：090-6608-5576
事務局：〒558-0053 大阪市住吉区帝塚山中学3-10-51 帝塚山学院内

帝塚山派文学学会 第2回研究会報告

本学会第2回研究会が平成28年6月19日（日）に帝塚山学院住吉校舎で開催されました。研究発表の第一は鶴崎裕雄本学会運営委員（帝塚山学院大学名誉教授）による「『春泥集』と長沖一先生」でした。『春泥集』とは、昭和22年3月22日に万代池のほとりの庄野潤三宅で藤澤恒夫・長沖一・吉田留三郎・庄野英二・庄野潤三・石濱恒夫・池沢茂の7人によって催された酒宴の折に、参会者が思い思いに袋綴じの和紙本冊子に毛筆で寄せ書きをしたもので、表題の『春泥集』は藤澤恒夫がつけたものです。庄野潤三宅に長年保存されてきたこの貴重な文学資料の全文が発表者鶴崎氏によって初めて紹介され、大きな関心呼びました。第二の発表は永岡正己本学会会員（日本福祉大学社会福祉学部教授）による「長沖一の生涯と文学世界」でした。発表では、長沖一がどのような生涯をたどり、どのような文学的業績を残したかが報告されました。その発表のための資料として、A4判16枚にのぼる「長沖一 略年譜・主要作品」（未定稿）が配布されました。それは長沖一についてののかつてない詳細な年譜で、この研究が発表者永岡氏の畢生の仕事であることがうかがわれました。

帝塚山派文学学会主催 記念文化講演会のチラシ同封と演題変更について

標記講演会のチラシを同封します。千島土地株式会社社長芝川能一氏の講演の演題が「千島土地株式会社の沿革と社会貢献」から「芝川家と教育——広岡浅子と竹鶴政孝・リタ」に変更になっています。本学会会員のみなさんは、ぜひご参加ください。

帝塚山派文学学会 文学講座開催のお知らせ

本学会は本年11月より奇数月の第三土曜日の午後、本学会主催・「すみよし歴史案内人の会」共催で、文学講座を開催します。本学会の会員と「すみよし歴史案内人の会」の方は参加無料ですが、それ以外の方には資料代として1回につき300円の資料代をいただきます。講座は3回をもって1クールとします。第1クールの企画は次の通りです。

テーマ：「庄野英二の『帝塚山風物詩』」 / 講師：高橋俊郎本学会副代表
第1回：講義 平成28年11月19日（土）13:30 帝塚山学院住吉校舎 顕彰ホール
第2回：講義 平成29年1月21日（土）13:30 帝塚山学院住吉校舎 顕彰ホール
第3回：街歩き 平成29年3月18日（土）13:30 帝塚山学院住吉校舎 AVホール集合

帝塚山派文学学会 第3回研究会・第4回研究会開催のお知らせ

下記の通り、本学会第3回・第4回研究会を開催します。
第3回 日時：平成28年12月4日（日）13:30、会場：帝塚山学院住吉校舎 AVホール
テーマ：「庄野英二」 発表者Ⅰ：伊藤かおり（帝塚山学院大学専任講師）
発表者Ⅱ：彭佳紅（帝塚山学院大学教授）
第4回 日時：平成29年3月26日（日）13:30、会場：帝塚山学院住吉校舎 AVホール
テーマ：「杉山平一」 発表者Ⅰ：杉本深由起本学会会員「杉山平一先生の思い出」
発表者Ⅱ：山田俊幸帝塚山学院大学元教授「杉山平一と花森安治」